

わたしの 妊娠報告書

記載日 2015年8月30日

おめでた宣言日	2014年12月
年齢 (32) 歳	平成(2009)年(11)月 結婚
私は (体外受精) で妊娠しました。	

不妊治療歴

(4) 年 (3) ヶ月

他院での治療歴

なし あり → 内容 (子宮内膜症 チョコレートのう胞)

ASKAでの治療歴

一般不妊治療

- 自然排卵 タイミング法 () 回
 排卵誘発 タイミング法 (?) 回
 自然排卵 + 人工授精 () 回
 排卵誘発 + 人工授精 () 回

生殖補助医療

- DOST 法 () 回
 体外受精 (/) 回
 顕微授精 () 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

「妊娠には〇〇がいい」ということには意識してやってみたけど、「〇〇したから妊娠できた」という結果に繋がったのかは不明。妊娠できない期間 = 暗黒の期間にならぬよう、夫婦2人で旅行したり、習い事を始めたたり、子どもがいたら出来ないことを楽しんで、ストレスを溜めないようにしていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

子宮内膜症(チョコレートのう胞)、タイミング法
人工授精、体外受精

その他(通院・治療費・家族など)

通院…仕事をしているため、診察が毎回20時ギリギリで、気が滅入りそうでしたが、
病院行く日は外食と決め、家事でストレスためないようにしていました。
家族…旦那が一緒に病院についてきてくれたので、子どもを授かりたいと
いう思いで長い通院期間を乗り切れたと思います。(不安もあり感じませんでした)

治療中の方へのアドバイス

「赤ちゃんは、笑顔あふれる家庭にやってくる」「赤ちゃんは親を選んで、お母さん
のお腹にやってくる。」と自分に言い聞かせて、内膜症であろうが自分を責めず
なるべくストレスを溜めないこと! 子どもがいない期間を処しるために、今
しかできないこと(旅行、習い事、趣味など)にも挑戦してください。活き活
いたお母さんの元に、赤ちゃんは来てくれるはずです。

スタッフへのご意見など

体外受精にステップアップし、注射など通院回数も増えて大変だと思っていました
が、台風で警報が出ても夜遅くの注射にスタッフの方が「待ってください」と
いたり、やさしく声をかけてくださったりしていただき、本当に勇気づけられました。
ありがとうございました。